

ストリートから東京の今を伝える情報サイト



STYLE-arena.JP

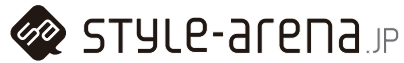
2014 Autumn

2014年 秋のストリートスタイル総括レポート

JFA「style-arena」Report 2014 AUTUMN

www.style-arena.jp

ストリートから東京の今を伝える情報サイト



2014 年秋のストリートスタイル総括レポート

CONTENTS

地域別ファッションの特徴	3
オン眉 <i>On The Eyebrows</i>	4
ガウチョパンツ <i>Gaicho Pants</i>	6
スリッポン <i>Slip-on Shoes</i>	8
つば広ハット <i>Capeline</i>	10
ライダーズジャケット <i>Riders Jacket</i>	12
コーチジャケット <i>Coach Jacket</i>	14

TOKYO STREET STYLE 2014 AUTUMN

地域別ファッションの特徴

東京のストリートファッションを観察し発信している web サイト「style arena.jp」。原宿、渋谷、表参道、代官山、銀座という、テイストが異なった5つのエリアのストリートスタイルを掲載し、リアルなファッションの動きや流れを伝えている。

現在は以前とは違い、地域別ファッションの特異性というものは薄まりつつある。それでもまだ地域毎に根付いているファッションスタイルがあり、“違い”を感じる事ができるのも事実。このレポートではその違いについてもお伝えできればと思っている。

原宿

セオリーを無視したバランス感覚。

バランスや感覚に優れた若者が多く、モード、カジュアル、トラッドなどのスタイルを融合した、いい意味でセオリーを無視したスタイルを生み出している。また、原宿は東京で一番古着屋が集まっている街。ほとんどの人が古着を取り入れ、個性的なファッションが見られる。



渋谷

この街を見れば、日本の女性の“今”が分かる。

流行の移り変わりが最も激しい街。流行のブランドに集中した結果、似たようなファッションスタイルをよく見る事が多い。“流行はあるが個性がない”のが渋谷。しかし常に新しい物を求め、敏感に探し、纏っているのが渋谷だ。この街を見れば、日本の女性の“今”が分かるのかもしれない。



表参道

スマートでモードな洗練スタイル。

ハイブランドの路面店が並ぶ表参道では、集う人々のスタイルは特に洗練されている。基本はモノトーンを基調にしたスマートでモードなファッションで、小物使いがうまいのも特徴。無駄な物は付けず、コーディネートが足し引きの感覚が優れている。高級なものもそうでない物も、等身大で飾らずにスタイリングできるセンスを持ったエリアだ。



代官山

流行に流されない個性派が集う街。

雑貨屋や古着屋で買ったノーブランド服や小物を身につけている人が多い。また、人と同じファッションを嫌う人も多く、流行に流されにくい。特定のショップやブランドにも強い拘りを持たず様々なショップをまわって同じブランドが重ならない。原宿とは違う個性がある魅力ある街だ。



銀座

ラフさと高級さが同居した上品スタイル

全体的には年齢層が若干高めで、上品で落ち着いた雰囲気を持った人が多い。ラグジュアリーブランドのバッグや時計を身につけている人も多いが、それでも全身を高級品で固めている人は少ない。ファストファッションのブランドを MIX して決して嫌らしくならず、ラフさと高級さを同居したスタイルに仕上げている。



オン眉 *On The Eyebrows*



ついに来た! 時代はオン眉

「オン眉」とはオンザ眉毛の略で、“眉毛よりも短い前髪”の意である。イメージでは昭和の子ども感が否めないが、遂にこの秋、原宿女子を中心にブームとなった。一見難しそうに思えるオン眉だが、意外にもどんな人でも似合う。

一番のポイントは、ズバリ、目と眉の間隔を基準に長さを決めること。「目～眉」と「眉～前髪」の距離を同じにすると、誰にでもピッタリとハマる。更に、あまり個性を出したくないという人は前髪の横幅を狭めにとると、よりナチュラルな印象に仕上がる。

数センチの違いだが、眉毛が出る、出ないでは顔の印象が変わり、その人のイメージに大きく左右する。自分なりのカットを考案し、オン眉で快活さをアピールしてほしい。





POINT

例えば、「丸顔」の人は前髪の両端をまっすぐ切り込むことにより、丸い印象を崩す事ができる。「ベース型」は前髪の両サイドを少し上げた「Vライン」のように切ると、それにつられてフェイスラインも上がって見え、輪郭がすっきりと見える。また、重く切ってストレートだとモード系、くると巻くとカワイイ系など、同じ前髪でもスタイリング次第でガラッと印象を変えることができるのも特徴。



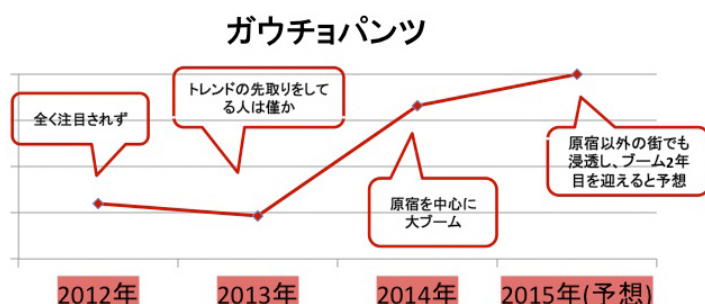
ガウチョパンツ

Gaucha Pants



ガウチョパンツでワンランク上の秋へ

今年「ミモレ丈」のスカートが大流行となっているが、このスカートの応用として注目されているのが「ガウチョパンツ」。ガウチョパンツは裾の広がった七分丈のパンツのことで、元は南米の牧童が着用していたと言われる。“女性らしさ”を醸すミモレ丈スカートに対し、ガウチョはパンツなのに“女性らしさ”が出ると人気急上昇したアイテム。



POINT 1

このアイテムを着こなす上でのポイントは2つ。まず1つめは「タイトなトップス」をチョイスする事。ボトムスがボリュームミーな分、トップスはタイトなものを選ぶことにより、「ピタゆる」の黄金比スタイルに仕上がる。これなら簡単に今年顔になることができるため、ガウチョ初心者におすすめしたいコーディネート。また、上級者は敢えてゆったりとしたトップスを用いて「ゆるゆる」コーデにチャレンジしてみてもよいだろう。



POINT 2

2つめのポイントは「ヒール靴」で合わせる事。ガウチョパンツに“女性らしさ”が出るのはフワッと広がるシルエットと足首が見えるところにある。ヒール靴を合わせる事によって全体的にセクシー度が増し、より“女”が完成する。変化球を求める場合はスニーカーをチョイスするのがよいだろう。コーディネートに隙を作り、“抜け感”を出すのも一つの戦術。一見、着こなしが難しそうながウチョパンツだが、2つのコツさえつかめば簡単にワンランク上の秋コーデを楽しめる。



スリッポン *slip-on shoes*

スリッポンと言えば VANS

秋は「スリッポン」の人気が高まった。スリッポンとは、スリップ・オン・シューズの略称で、ヒモ結びや金具などを使わない構造。履きやすいのに甲部分は深く、安定性があるって歩きやすいという機能性の高いフットウェアだ。真夏でもサンダルではなく、スリッポンを勧めるショップも多く、ストリートファッションを見ても女性を中心に人気が急上昇したのを感じる。

スリッポンと言えば「VANS」を思い浮かべる人が多いと思うが、VANSは時代を超えて多くの人達から愛され続けている人気のスニーカー。魅力はまず“履き心地”だろう。さすがスケーターに愛されるスニーカーだけに、柔らかさとグリップを兼ね備えたソールを使用している。また、どんなスタイリングにも最適で、安価で購入できる価格帯も魅力だ。スポーツテイストは、しばらく継続するファッショントレンドゆえ、スリッポン人気も比例して注目を浴び続けるだろう。



スリッポン

スニーカータイプのカジュアルな物より、スウェードのスリッポンの物が流行り

スニーカーブームに相まってスリッポンも人気急上昇

去年よりも若干勢いは落ち着いたが厚底タイプのスリッポンも登場し、人気は継続

インヒールのスリッポンの着用者が増加する予感

2012年

2013年

2014年

2015年(予想)



つば広ハット *Capeline*



つば広ハットのバランス事情

夏は男女ともに「バケットハット」が大流行していたが、秋は「つば広ハット」が大ブームとなった。つば広ハットとはその名の通り、通常のハットよりもつばが広いハットのこと、帽子専門店「CA4LA」ではどの店舗でもほぼ完売という程の人気ぶり。

ハットの魅力は、ズバリ、着こなしを“大人っぽく”してくれるところ。更につば広ハットの場合は、そこに“インパクト”がプラスされる。この“大人インパクト”をどう生かすかが、オシャレに見せる鍵となる。例えば、ワイドパンツなどカジュアルなアイテムを合わせ、取って大人っぽさを軽減させた、抜け感あるコーディネートはオススメ。逆にフレアスカートにパンプスを合わせ、レディーライクに仕上げるのも合うスタイル。



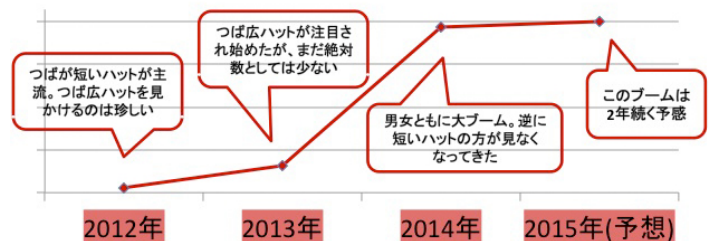


POINT

ハットの取り入れ方は様々だが、一番重要なのはコーディネート“シルエット”である。つば広ハットの場合、頭部にボリュームが出るため、トップスは細身でタイトな物がオススメ。それにワイドパンツやフレアスカートなどを用いることにより、全体のバランスが良くなる。また、タイトなワンピースでモードに寄せるのであれば、シューズは大ぶりのものを選ぶとバランスがよくなる。コーディネートにスパイスが加わるつば広ハットのブームは冬も継続するだろう。



つば広ハット



ライダーズジャケット *Riders Jacket*



2014AW ライダーズジャケットの動向

2014AW 海外レディースコレクションでは、グッチをはじめとする有力ブランド達が「ライダーズジャケット」の提案を行ったが、一般市場に多大な影響を与えるマークバイマークジェイコブスなどがテーラードジャケットの提案を行った影響から、テーラードジャケットは海外だけでなく、日本国内でも着用者数が増大するのではと予測が立った。

一方、コレクションではなく日本市場に目を移すと、春夏シーズンはクロップドトップス+ハイウエストボトムの着こなしがトレンドとなり、この二つのアイテムのニーズは秋冬になっても継続された。このようなファッションスタイルを秋冬で演出する為に必要な秋アウターは、テーラードジャケットよりもライダーズジャケットの方が適している。実際の東京ストリートファッションに目を移してもライダーズの着用率は実に高く、テーラードよりも目立つ結果となった。



POINT 1

今季のライダーズはオーバーサイズよりもスリムでピッタリめのシルエットの物が旬。ここ最近のファッションスタイルでは“シンプル”がキーワードになっている為、スタッズや装飾がないデザインの物が人気。今年だったら袖を通さずサッと肩に羽織るだけでも様になる着こなしになり、大人の余裕も漂わせたスタイルになる。



POINT 2

最近ではミモレ丈(ふくらはぎ丈)のスカートと合わせたコーディネートが注目を集めているが、ライダーズとも相性は抜群。ライダーズは主張が強いアイテムで、合わせる相棒にも多少の迫力が欲しいところ。ふくらはぎに届くミモレ丈なら、十分に面積があるため、バランスの良さは申し分なし。ミモレ丈スカートには気品や良識の趣があるため、ライダーズ特有のストリート感を適度に中和し、互いの持ち味を程よく絡み合わせられる。今季ブームとなった「つば広ハット」とも好相性で、トレンド感あるスタイルが完成できる。

ライダーズジャケット



コーチジャケット *Coach Jacket*

コーチジャケットでスポーツクリーン男子へ

ストリートファッションは様々なMIXスタイルで溢れている。例えば「古着×新品」、「ミリタリー×ガーリー」、「アウトドア×モード」等があるが、ここ1年で男女共に突出して人気が高いのはやはり「スポーツ MIX」だ。洋服や小物に取り入れれば、着こなしにフレッシュさが加わり、コーディネートアクセントにもなる。しかし、リアルなスポーツマンにならないように、あくまでファッションとしてクリーンに着こなせるかが勝負の分かれ目。

そこで男性がスポーツをクリーンに着こなす新定番として注目しているのが「コーチジャケット」。マウンテンパーカーに代わる旬のスポーツアイテムとして2014年の春からじわじわと人気が集まったアウターだ。さて、コーチジャケットとはナイロン製のジャケットで襟付き、袖口はゴム絞りで、裾は紐が通されていて絞れるのが基本である。だが、現在ではウールやコットンなど、ナイロン製に限らず様々な素材の物が展開されている。

本来はアメカジテイストが強く、ストリートっぽさが出るアウターだが、「スポーツ×クリーン」のMIXスタイルに仕上げるにはオーバーサイズシャツ感覚で品よくまとめたコーディネートが重要。



JFA 「style-arena」 Report 2014 autumn

2015年2月発行

■ 解説 企画事業部 情報発信事業
ディレクター 嶋田 有樹

■ 発行 一般財団法人 日本ファッション協会
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-5-1 神保町須賀ビル 7F
TEL. 03-3295-1311 FAX. 03-3295-3295 E-mail info@japanfashion.or.jp

 一般財団法人 日本ファッション協会